

# 家族10分間 読書運動



楽しいね!

たんぽぽちゃん!



MINO  
TAKEDA

長崎県教育委員会



子どもの身近に本を置き  
お父さんも お母さんも一緒に  
本の世界を楽しみましょう



幼い頃の読み語りから始めて  
やがて、家族がそれぞれに好きな本を  
読む家庭読書タイムまで、子どもの成長に  
合わせて楽しみましょう。

こうして育まれた読書習慣は、  
子どもにとって大きな財産となります。



広げよう 家族10分間読書運動



家族10分間読書には、  
いろいろな形があります。  
たとえば…  
親から子への読み語り  
昔話や創作話、わらべうた  
家族それぞれ好きな本で  
読書タイム  
同じ本を読んで感想を  
述べ合う家族読書会  
心に残る思い出の本の話  
最近おもしろかった本の話

ほかにも、  
家族で図書館にお出かけしたり  
おはなし会へ参加したり…

もし、読む本に迷ったら、  
「長崎県の子どもにすすめる本500選」や  
「県民が子どもにすすめる本200選」を  
参考にしてください。

ブックリストは下記のホームページを  
ごらんください。

## 読み語りのポイント！

- 1 絵本は親子が感動を分かち合うものです。  
おもしろい本、楽しい本を選びましょう。
- 2 たくさん本と出会わせ、  
家族をつなぐお気に入りの本を見つけましょう。
- 3 子どもは目で絵を読み、耳から言葉を感じています。  
自然な声で、ゆっくりと、心を込めて読みましょう。
- 4 読んでいる間、質問をしたり、感想を聞いたりせずに、  
子どもが絵本の世界をゆったりと楽しめるようにしましょう。
- 5 読み語りとは文字が読めるようになっても続けましょう。  
絵本から本へとつなげて10歳ぐらいまで。



イラスト：絵本作家 武田美穂氏

## 長崎県教育庁生涯学習課

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号  
電話095(894)3365

(平成25年3月第一刷)

<http://manabi.pref.nagasaki.jp/dokusyo/> (長崎県子ども読書活動推進ホームページ)

